

# 中国5県休眠預金等活用コンソーシアム

## 第13回 運営委員会 議事録

### (1) 日時

---

2021年1月6日(水) 14時~16時

### (2) 会場

---

Zoom オンライン会議

### (3) 参加者

---

#### ① 運営委員

とっとり県民活動活性化センター	毛利葉
ふるさと鳥根定住財団	森山忍
岡山NPOセンター	石原達也
ひろしまNPOセンター	松原裕樹
やまぐち県民ネット21	伊藤彰

#### ② 事務局

とっとり県民活動活性化センター	椿善裕
	谷祐基
	石田明広
岡山NPOセンター	北内はるか
ひろしまNPOセンター	松村渉

## (4) 議題

---

### ① コロナ枠について

#### 1) 余剰助成金の運用方法について

- ✓ 各内定団体との契約状況について共有を行い、辞退等による余剰の支払助成金が 150 万円あることを確認した。
- ✓ 余剰金の用途について意見交換を行い、以下の通り活用する方針を確認した。
  - ①不採択団体を対象とした再審査を実施し、新たな内定団体を選定する
  - ②余剰金のまま翌年度に回し、採択団体の事業状況を見て追加助成を行う
  - ③余剰金を返金する
- ✓ 上記方針を踏まえ各県の状況を確認し、鳥取、島根、広島、山口においては該当する団体がなく、岡山においては該当する団体あった。
- ✓ 岡山事務局において、該当団体との協議を行い、再審査を行うこととした。
- ✓ 再審査については、審査委員会からのコメントを踏まえた事業計画書を作成し、事務局からのコメントも含めたレポートによる書類審査とすることとした。

#### 2) コロナ枠新規助成の検討

- ✓ 2021 年 1 月 29 日に新型コロナウイルス対応緊急支援助成の〆切が来ることを確認した。
- ✓ 現時点で、JANPIA が用意した予算がまだ残っており、中国 5 県コンソとして再度提案する方針を確認した。
- ✓ 追加提案にあたっては、契約までの期間が短いこと（年度内に決定）、各県の実施体制等を鑑みて、ある程度 5 県でテーマを共有した公募とする旨を確認した。
- ✓ 追加提案の基本的な方針として、以下を確認した。
  - ①緊急支援助成であることを踏まえ、アウトカムよりもアウトプット（困難な状況である人を何人支えることができたか 等）を重視する
  - ②事業支援と団体支援のバランスは、出来る限り事業支援に寄せる
  - ③ハード（建物や高額な備品等）等の整備など、出来る限りシンプルな事業内容とする
- ✓ 追加提案までの期間が短いことから、上記の方針を踏まえ各県においてニーズ調査を行い、1 月 15 日までに広島事務局へ提案することを確認した
- ✓ 5 県のニーズ調査を踏まえ、1 月 18 日に JANPIA へ提案の旨を連絡し、27 日間に合うように企画申請を実施することを確認した。
- ✓ なお、ニーズ調査の結果、5 県のうち 1 県だけが手を挙げる場合でも申請を行うこととした。
- ✓ いずれも、全体の事務局は広島が実施することとした。

### ② 2020 通常公募について

#### 1) スケジュールの確認

- ✓ JANPIA との資金提供契約の状況を踏まえ、今年度のスケジュールを以下の通り確認した。
  - 公募要領作成（JANPIA チェック含む） ～1/25（※可能な限り 1/15）
  - 公募説明会 【1 回目】 1/27 10～12 時。【2 回目】 2/1 10～12 時
  - 申請フォーム開設 2/15～2/26
  - 申請締め切り 2/26（金） 17 時
  - 事務局ヒアリング（日程調整等含む） 2/26～3/9
  - 運営委員会 3/10 13～16 時
  - 審査委員会 3/19～3/28 期間中の 1 日 ※審査委員に調整中

## 2) 公募説明会概要の確認

- ✓ 公募説明会は ZOOM による 5 県合同開催とし、前半を全体像説明、後半を各県説明とすることとした。
- ✓ 当日に向けた準備、役割分担については各県担当者間で調整、確定することとした。
- ✓ 公募説明会に向けた広報については、準備のできた県から適時実施することとした。

## 3) 各県テーマの確認

- ✓ 先に想定したテーマから変更がない旨を確認した。
- ✓ 公募要領の作成（1/15）に合わせて最終決定する旨を確認した。

## 4) 公募要領等の確認

- ✓ JANPIA 確認前の様式等について確認を行い、承認された。
- ✓ 様式 3\_事業計画書については、書きやすさなどを含め再度担当者間で協議を行い決定することとした。

## ③ 予算執行状況等について

### 1) 2019 通常予算執行状況および年度末の精算に向けて

- ✓ 2020 年 12 月までの予算執行状況を確認し承認された。
- ✓ 年度内に出来る限り予算通りの執行を目指し、コロナの影響等で執行できなかった予算については翌年度へ回すことを確認した。
- ✓ 翌年度へ回すことによって生じる、事業計画等の修正、覚書等の事務については、引き続き広島が担当することとした。

### 2) コロナ枠予算執行状況の確認

- ✓ 2020 年 12 月までの予算執行状況を確認し、承認された。

### 3) 2020 通常予算の確認

- ✓ 現在 JANPIA において確認している最終版の予算計画書を確認し、承認した。

4) 予算組全般について

- ✓ 1年間の事業実施を通じて、実務や必要な経費についてがある程度明らかになったことを踏まえ、人件費単価の見直し、計上する勘定科目の精査等を行うことを確認した。
- ✓ 見直しについては年度切り替わ理事に発生する計画変更等と合わせて実施することとした。

(5) 資料等

---

- 資料1 コロナ枠支払助成金情報
- 資料2 公募結果\_岡山県\_一覧
- 資料3 2020 通常公募スケジュール (案)
- 資料4 2020 公募説明会チラシ (案)
- 資料5 2020 公募説明会シナリオ (案)
- 資料6 2020 通常公募様式等一式
- 資料7 2019 通常予算執行状況確認表
- 資料8 コロナ予算執行状況確認表
- 資料9 2020 予算計画書

以上で議事のすべてを終了し、16:00 に閉会した。

以上の議決を明確にするために本議事録を作成し、運営委員がこれに押印する。

2021年1月7日

中国5県休眠預金等活用コンソーシアム

運営委員長	松原裕樹 
運営委員	毛利葉 
運営委員	森山忍 
運営委員	石原達也 
運営委員	伊藤彰 